

議事要旨(1) 中期運営方針の検討

冒頭、小賀坂副委員長より、中期運営方針の検討に関する審議を行う旨が説明され、引き続き、審議資料に基づき詳細な説明がなされた。

説明に対する委員からの主なコメントと、それらに対する事務局からの回答は次のとおりである。

日本基準の開発

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 現状、連結財務諸表と単体財務諸表で異なる会計処理もあるが、基本的には、連結財務諸表と単体財務諸表の両方に同様に適用される会計基準を開発する方針は、今後も変わらないという理解でよいか。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- ご理解のとおりである。
-
- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 「コンバージェンス」という言葉を使わず、「日本基準を国際的に整合性のあるものとする取組み」という言葉を使用している点に関して賛成する。国際的な会計基準であっても必ずしも高品質であるとは限らないため、従来の「コンバージェンス」とは異なることを明示していくことが必要と考える。
 - 検討課題の優先順位付けに関しては、ある程度検討してから行うべきであり、現時点では優先順位付けをしない方が適切であると考えている。

 - ある委員より、次のコメントがあった。
 - 我が国における会計基準に係る基本的な考え方について、『修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）』の公表にあたってでは「企業経営に規律をもたらすべきもの」と記載されているので、中期運営方針においても同じように記載することが適切と考える。
 - 単体財務諸表においては関連諸法規等の利害調整が連結財務諸表よりも多いと記載しているが、その場合にどのような方針に基づくのかを記載することが良いと考える。
 - 中期運営方針であるため、別紙に記載した 4 つの項目については優先順位付け等おおよそのスケジュール観がわかるように記載することが望ましいと考える。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 頂いたご意見を踏まえて検討する。

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 「日本基準を国際的に整合性のあるものとする取組み」の中で、東京合意において検討対象とした国際会計基準のうち、日本基準に採り入れていないものとして、例えば非金融負債項目(引当金)は記載されていないが、網羅性は確保されているか。
 - 中期運営方針は、基本的に3年程度の計画であると考えており、この3年間でどのような取組みを行うのかが読み取れるような記載をすることが良いと考える。その結果として、優先順位付けを表すことができると考える。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 東京合意において検討対象とした国際会計基準のうち、日本基準に採り入れていないものについては重要な項目を記載しているが、他に重要な項目がないかどうか確認したい。

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 我が国における会計基準に係る基本的な考え方に関して、財務諸表利用者の意思決定の有用性を高めるだけでは、必ずしも、企業の持続的成長や長期的な企業価値の向上に繋がるとは言えない。そのため、修正国際基準で用いられた「企業経営に規律をもたらす」という表現を追加してはどうか。
 - 単体財務諸表においては関連諸法規等の利害調整が連結財務諸表よりも多いとの記載に関して、会計基準を単体財務諸表に適用する場合、影響を受ける企業が多数あるという表現の方がより理解を得られやすいと考える。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 頂いたご意見を踏まえて検討する。

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 別紙の IFRS9 号「金融商品」の記載に関しては、中小規模の金融機関への配慮が必要であるとする。また、欧州において議論が終結していないことを考慮すると、当該議論の結果を見極める必要があると考える。
 - 別紙の IFRS13 号「公正価値測定」が要求している、金融商品の公正価値に関するレベル別開示に関して、金融機関においてそのような開示が必要であるという意見があるという認識がない。そのため、平成 22 年に IFRS 第 13 号との整合性を図ることを提案する公開草案が公表された当時の議論を再確認した上で、議論を開始する必要があると考える。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 頂いたご意見を踏まえて検討する。

国際的な会計基準の開発に関連する活動

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 「国際的な会計人材の育成」に記載された方針に関して、事務局の提案に賛成である。その上で、第 1 期及び第 2 期の「会計人材開発支援プログラム」に関して、どのような取組みを実施し、どのような成果があったのかについて記載した方が良いと考える。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 頂いたご意見を踏まえて検討する。

以 上